

グループウェア ProWebRabbit Ver.6.0対応のオプション機能「勤怠管理機能」を発売

2009年12月24日

グループウェア ProWebRabbit Ver.6.0で利用できる有償オプション機能「勤怠管理機能」を発売しました。

新機能の概要

勤怠管理に不可欠な3つの要素（就業管理、シフト管理、外部連携）を取り入れました。

就業管理

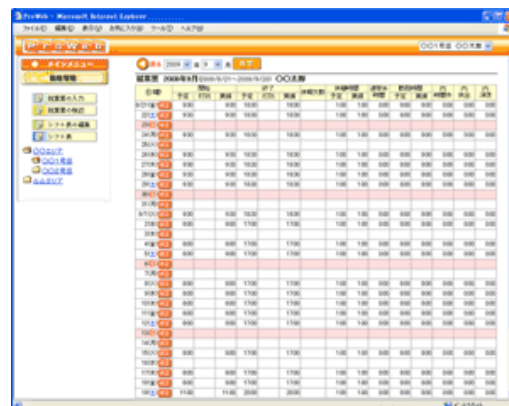
個人ごとの就業データの登録や、管理者による就業票の検認などにより、勤務情報を一元管理できます。

シフト管理

シフト管理に対応。勤務シフトをデータ化し、パターン登録できます。

外部連携

就業データのエクスポートや、タイムカード情報の取込みなど、外部のアプリケーションとの連携も図れます。



The screenshot shows a software window titled '勤怠管理' (Attendance Management). It features a sidebar with navigation options like '勤怠管理', 'シフト管理', and '外部連携'. The main area displays a table with columns for '社員名' (Employee Name), '就業日' (Work Date), '就業時間' (Work Time), and '勤務状況' (Work Status). The table contains multiple rows of data, including employee names and their corresponding work schedules.

就業表入力画面イメージ

(注) 勤怠管理機能をご使用になるには、ProWebRabbit Ver.6.0が必要です。

お問い合わせ先

このトピックスに関するお問い合わせは、[お問い合わせフォーム](#)よりお願いいたします。

関連情報

関連製品・サービス

[グループウェア ProWebRabbit Ver.7.0](#)